

◆「経済倶楽部講演録」

バックナンバーのご案内

＊2月号 小泉悠「ウクライナ戦争の三年目を見通す」 小林浩美「女子プロゴルフ改革 私的挑戦」 藤原帰二「戦争の時代 2024年の世界」

＊1月号 増田弘「政治家石橋湛山の戦後史上の足跡」 高岡健太「アニメは日本を救えるか」 町田穂高「習近平は中国外交をどう変えたのか」 酒井啓子「ガザ情勢が中東・国際政治に与える影響」

＊12月号 山田恵資「政治に希望はもてるか」 中岡望「分断するアメリカの行方」 矢野康治「わが国の財政について」 稲田和男「地政学的要衝トルコの強みと弱み」

【編集後記】

次号掲載の読売新聞社政治部長の小川聡氏は9月に総裁選を迎える岸田文雄首相の粘り腰をこう表現していました。当面の課題は4月28日の3つの衆議院補選を乗り切ること。ただ、敗色が濃いともみられ、その場合には補選を取り込む形で、予算成立後か国会会期末に衆議院解散を狙う。それが無理なら夏の党役員人事で派閥維持を主張する麻生氏、茂木氏を外して党刷新の決意を示すと。裏金問題も大山鳴動してなんとやら。この状況でも野党に風は吹いていません。政治の混迷はまだまだ続きそうです。次号は富坂聰氏「中国式外交」の影響力拡大―一路とフアーウェイとハマスが後押し」、小川聡氏「今年1年の政局展望」、窪谷浩氏「財政状況を踏まえた米国経済の現状と展望」、石坂友貴氏「地政学、生成AIで変わる半導体の世界」を掲載予定です。

東洋経済 **経済倶楽部講演録** (2024年3月号)

2024(令和6)年3月20日発行

本書内容の複写・複製・転載・磁気媒体への入力はお断りします。

発行人 田北浩章 編集人 山縣裕一郎

発行 東洋経済新報社
編集 一般社団法人 経済倶楽部

〒103-8345 東京都中央区日本橋本石町1-2-1 (東洋経済ビル9階)

電話 03-3270-0681 Fax 03-3270-0987

e-mail; keizaiclub@nifty.com

ホームページ <https://www.keizaiclub.or.jp>

印刷・製本 港北メディアサービス

〈本誌は全国の経済倶楽部会員向けに刊行され、市販はいたしません〉